



teshio
municipal trends
style

天塩町要覧
2020

町名の由来

天塩町は、アイヌ語の「テシュ」から転訛したものと言われ、ヤナ（水中に木・竹・杭等を並べ水流を堰塞して、魚を捕獲する仕掛け）の意を含んでいるといわれています。

町章の由来



テシオ（ホ）の文字を図案化したもので、外形の円は町名の頭文字「天」を組み合わせ、町の円満と八方の進展する意を明示し、中心のホの一字は、町民の統合と六鱗に託す豊漁と豊作を目指し、全体より町の自治性を表しています。

位置・地勢

北海道西北部天塩郡の中央にあり、東西およそ25km南北およそ26km、総面積353.31km²を有し、北東は天塩川を界として幌延町、南東は中川町、南は遠別町に接し西は日本海に面して天塩川が注ぎ、河口には地方港湾があり、市街地は、天塩川各周辺に形成されている。

広漠たる原野が天塩川左岸流域に形成され、中央部には南北に走る低山性の天塩山地が起伏し、日本海沿いは段丘地となっている。



【町花】
ハマナス



【町木】
エゾヤマザクラ



【町鳥】
コガラ



teshio
municipal trends
style

天塩町勢要覧2020

発行／天塩町

発行日／令和2年3月

企画・印刷・製本／天塩共同印刷株式会社

最北の母なる大河、天塩川。

天塩川 浪漫

teshio
municipal trends
style

その昔から変わることのない悠々たる流れは、
大地を潤し多くの幸を育んできました。

天塩岳を源とし日本海へ注ぐ天塩川の流域には、
防風保安林から原生花園といった、

さまざまな自然環境が広がり、
また、さまざまな人々が生き生きと暮らし
まちの発展を支えています。

日本有数のシジミに代表される漁業、
酪農を中心とした農業をはじめ、
豊かな活気あふれるまちに向け、
力強い歩みが進められてきました。

そしてこれからもまちの人々は、
天塩川の恩恵に感謝しながら、
手を取り合い協働のもとに、

「天塩スタイル」を創造していきます。



てしおスタイル
全部まとめて
いろんな毎日
いろんな人たち
いろんな風景

c o n t e n t s

最北の母なる大河、天塩川 天塩川浪漫	02
いろんな風景 いろんな人たち いろんな毎日 全部まとめて 天塩スタイル	04
特集／style・天塩自慢 自然のたたずまい	06
特集／style・天塩自慢 ふるさとの賑わい	08
特集／style・天塩自慢 癒しとおもてなしの空間	10
特集／style・天塩自慢 心地よい風を感じて	12
まちづくりstyle／農業・林業 てしおにかけて酪農郷を創り上げる そして未来に残す豊かな森づくり	14
まちづくりstyle／漁業・商工業 いまでも息づく天塩ブランド つくり育てる漁業で次世代へ発信	16
まちづくりstyle／福祉・医療 こころを通わせるサポート体制 ノーマライゼーション 理念の充実	18
まちづくりstyle／学校・社会教育 健やかな笑顔を大切に 希望と生きがいを持って明るい未来へ	20
まちづくりstyle／生活環境 誰もが住みよい環境 こころにゆとりと安らぎを届けます	22
まちづくりstyle／国際交流・コミュニティ 国際交流、地域交流を通して グローバルな視点を養う	24
第7期 天塩町総合振興計画	26
てしお仮面 with 天塩歴史散歩	28
行政・議会	30
町長あいさつ	31



column



カワセミ



コガラ



ノビタキ



オジロワシ

天塩川流域野鳥図鑑

Best shot

ゆるやかな稜線を描いて日本海へと注ぐ母なる大河天塩川流域には、四季を通して様々な動植物が賑わいをみせます。本州で越冬した白鳥と雁が、雪解けとともに飛来し、しばし休息をしてからふたたびシベリアへ旅立ちます。夏には鮮やかな紅色の睡蓮と黄色のエゾカンゾウが、太陽の光りを浴びて色彩のコントラストを醸し出します。カヌーで川下りを楽しんでいると、カワセミやノビタキ、コガラといった野鳥たちとも遭遇することができます。こんな贅沢な時間を天塩で過ごしませんか。



Teshio is blessed with vast nature, and its mountains and forests are home to a variety of flora and fauna including rare and precious birds. The stretches of wild land along the basin of the Teshio River are carpeted with several hundreds of kinds of flowers depending on the season. Teshio, once known as a forestry kingdom, bristles with a wide variety of trees. Among them, conifers like the Sakhalin fir and Ezo spruce that represent Hokkaido as indigenous trees are conserved as precious resources. Supported by the ever-flowing Teshio River, we can now enjoy building our affluent lives. Our predecessors, who strived to build the foundation of today's living conditions, had also turned to the Teshio River for tap water, at times also as a significant traffic channel, and as a valuable fishing ground for the nationally renowned specialty of freshwater clams, thereby creating Teshio-inspired culture and lifestyle. We will continue to lead this attractive life in coexistence and interaction with the northern mighty Teshio River, a source of life. Lives nurtured by abundant nature enrich people's mind and soul. The warm hearts with which people interact with each other in daily life as well as their smile-to-smile communications are instrumental in turning even the frigid winter season into a pleasure, and play a significant role as the driving force behind the vigor of the Teshio district.

特集
style
天塩
自然

自然のたたずまい

天塩川流域にはいつもたおやかに時が流れる

大自然に恵まれた天塩の山や森林には珍しい貴重な鳥や動物、植物がたくさん生息しています。天塩川流域に広がる原野には数百種の草花が季節ごとに、競演を繰り返しています。かつて林産王国を誇った天塩の樹木は、多種多様に密生しています。その代表的針葉樹のトドマツそしてエゾマツは日本では北海道だけに分布し、貴重な資源として保存されています。

私たちは悠久なる天塩川の流れに身を寄せ、豊かな暮らしを育んでいます。今日の暮らしの礎を作り上げた先人たちも、天塩川の清流を飲み水に、時には重要な交通路に、そして全国的にも名高い特産品、シジミの貴重な漁場として、天塩の文化と暮らしを築き上げてきました。私たちは、命の源である湖北の大河「天塩川」とともに生き、ふれあいながら、魅力ある暮らしを続けています。

豊かな自然に育まれた暮らしは、人の心も豊かにしてくれます。日々の営みの中でふれ合うあたたかな心と心、厳寒の季節さえも楽しみに変えてしまう笑顔と笑顔のコミュニケーションで、天塩の元気が生まれてきています。

column

てしおこもれびの森

森を散策するならこちらがオススメ

天塩の自然を気軽に感じられる「てしおこもれびの森」。防風保安林を活用した33ヘクタールという広大な敷地は、鳥がさえずり緑が香る癒しと安らぎの空間です。四季折々の草花や動物たちが織り成す自然の魅力を堪能ください。バリアフリーの散策コースは1周約3km。冬期は歩くスキーコースとして整備され、多くの町民の方々の健康維持に活用いただいております。



ふるさとの賑わい

天塩町の魅力がいつぱいの旬の祭りで盛り上がる。

天塩町では、夏場を中心に様々なイベントを催し、まちをあげて盛り上げています。

7月上旬には、まちの特産品として広く知られるしじみ貝をテーマにした町内最大のイベント「鏡沼しじまつり」を開催し、数百キロのしじみを沼に撒き、直接掴み取る参加型イベントのしじみ狩りは多くの人が賑わいを見せています。

7月中旬には、日本海と天塩川で働く人々の守護神として祀られている歴史ある「厳島神社例大祭」が行われ、伝統ある越中獅子舞や稚児舞、子ども神輿の渡御で昔ながらの町の風情を感じさせます。

明治から昭和にかけて町の繁栄を支えてきた天塩川と親しむ「天塩川港まつり」を8月に開催。天塩川河川公園を会場に母なる川祈願祭に始まり、様々な催しや盆踊り、花火大会が行われています。

9月には、秋の味覚を堪能する「てしお味覚まつり」が開催され地元で採れた食材、とりわけ、始まったばかりのサケ漁の成果を分かち合おうと、恒例の「アキアジつかみどり」が人気で、老若男女がつかみどりに奮闘する姿で会場が盛り上がりま

Best Shot

短い夏を彩る天塩の祭り。7月上旬に開かれる鏡沼しじまつりでは、元気いっぱいの子も達が両手いっぱいしじみ狩りを楽しみます。中旬には厳島神社例大祭が行われ、古式ゆかしい獅子舞やかわいい子ども達が練り歩く子供梅神輿や稚子舞が見所です。8月に開かれる天塩川まつりの花火大会は、天塩川に映る花火がよりいっそう美しさを際立てます。



column

お祭り

特産品直売コーナー

天塩の夏はイベントが熱い！

毎年7月初旬には町の特産品である蝦夷の三絶と呼ばれたしじみを冠した「しじみ祭り」が、9月には鮭を代表に海の幸、山の幸を皆で感謝し賑わう「味覚まつり」が開催されます。

しじみ狩りや鮭の掴み取りといった体験型の催しを用意していますので、自身が未経験な方や子どもにも経験させてみたいと思う方は是非参加してみてください。

ジジミ貝は毎年6月中旬頃から漁が始まり直売所には連日長い行列が並んでいます。天塩で獲れるしじみはヤマトシジミという種類で、他で獲れるものとは大きさが違います。一度ご賞味下さい。



癒しとおもてなしの空間

心も体もリセットできる。極上のスポットへご招待。

ご宿泊やイベント・アウトドアで楽しんだ後の疲れを癒す際には、天塩温泉「夕映」がお勧めです。

「夕映」イチオシの魅力は、天塩町が誇る最高の展望です。鏡沼、天塩川、日本海、利尻富士山、広大で美しい絶景、それらを一挙に楽しむことができる贅沢な展望は、日常を忘れさせ、日頃なかなか出来ない心のケアに最適です。お部屋、温泉、レストラン、工夫を凝らした意匠の設計により、それぞれの角度・時間で異なる絶景を望むことができ、飽きることがありません。特に、名前の由来となった夕日については、写真家の間でも有名な撮影ロケーションとなっており、息をのむ光景は一見の価値があります。

温泉は、美肌・温浴効果の高い優れた天然泉質により短時間でも良質なリラックス効果を期待できます。レストランでは、天塩町特産「シジミ」をふんだんに使ったシジミラーメンを始めとした地元の美味を楽しむことができます。

隣接する鏡沼海浜公園では夏期の大イベント「しじままつり」等イベントの開催会場となっているほか、道の駅や町中心街へのアクセスも良好です。

To help you obtain relief of the day's fatigue after participating in various events and outdoor activities, we recommend you to relax at Teshio Onsen Yubae. The greatest attraction of Yubae is that the hot spring luxuriously commands a panoramic view of Kagami-numa Pond, the Teshio River, the Sea of Japan, Mt. Rishiri Fuji and vast fantastic landscapes, providing guests with an optimal opportunity to forget mundane routines and feed the soul, something for which we can seldom spare time. Elaborately designed guest rooms, hot spring baths and restaurants overlook various spectacular views depending on the angle and time, ensuring that guests never tire of enjoying the scenes. The setting sun, from which the name of the hot spring is derived, is particularly popular among photographers. This breathtaking sight is well worth seeing. Hot springs in Teshio, characterized by superb natural spring quality, are highly nourishing to the skin and enhance the bathing experience, providing bathers with excellent relaxing effects even after a short while in the water. The restaurant offers local specials such as ramen noodles including abundant amounts of the Teshio Town specialty of freshwater clams. Kagami-numa Seaside Park adjacent to the hot spring serves as a venue for various events such as the Freshwater Clam Festival, one of Teshio's greatest events in summer, and also provides easy access to a roadside station and central parts of the town.



column

天塩町情報交流センター 道の駅でしお

まずは立ち寄って
天塩情報を入手する

町を訪れる方々の休憩スポットとして「道の駅でしお」がお勧めです。

本町の道の駅は北海道でも数少ない市街中心地に位置し、観光客のみならず住民の皆さまにも利用されています。レストランや売店を置き、町を代表する特産品など地元商品を多数取り寄せていますので、「ちょっと寄ってみようか」とうの気分です。

また、知る人ぞ知る景観スポットやイベントなど、お勧めの町の情報を得ることもできますし、レンタサイクルも取り扱っていますので、ぶらりと町を散策することも大歓迎です。



Best
shot

てしお温泉「夕映」の泉質は、ナトリウム塩化物強塩線、美肌効果が抜群です。露天風呂でお肌を癒し、ゆったりとした時間が流れる中、文字通り日本海に沈む夕陽の絶景を楽しむことができます。また、併設されているレストランでは、新鮮なお刺身やホタテの貝焼き、天塩名物のしじみラーメンなど、豊富なメニューで心もお腹も一杯になります。日帰りから宿泊まで、それぞれのニーズに合わせたプランをお楽しみ下さい。一度おとすれたら、きっとまた来なくなる極上のお勧めスポットです。



天塩逸品

ARE
あ・れ
KORE
こ・れ

てしおキムチ

ブランデー
ケーキ

黒いプリン

chu chu
プリン

マスカット
サイダー

心地よい風を感じて

大自然に心を解き放ち、遊び尽くせ、フィールドは無限大

日本最北の大河「天塩川」が日本海へ流れる河口に位置する天塩町。その河口に隣接するように本町のアウトドアスポット「鏡沼海浜公園」があります。日本海には秀峰利尻富士が浮かび、春から夏にかけてスズラン、エゾカンゾウ、ハマナスなど数種類の原生植物が公園に咲き誇ります。公園内にはキャンプ場やカーサイト、バンガロー、ライダーハウスなどがあるほかBBQも楽しめます。

また、市街地の西側を流れる天塩川の河川敷は河川公園として町民の方々にも親しまれています。川、海、そして山と全国でも珍しい景観が望め、澄んだ朝方や夕日が沈む際の利尻富士のシルエットなど、お気に入りの撮影スポットを探してみたいいかがでしょう。また、天塩川中流からカメラを楽しまれる方のゴール地としてカメラポートも置かれています。

Best shot

毎年開かれる天塩川カヌーリング大会「ダウン・ザ・テシオ-オ-ベツでは、悠々と流れる朔北の大河「天塩川」に身をまかせ、大自然に溶け込むことができます。特に利尻富士をバックにしたゴール付近の景色は最高です。海外からも愛好家が訪れるなど、大会以外でも、休日にカヌーを楽しむことができます。まさに天塩でしか体験できない贅沢な時間をどうぞ。



Teshio Town is located along the estuary of the Teshio River, Japan's northernmost great river flowing into the Sea of Japan. Adjacent to the estuary, is one of the town's outdoor spots, Kagami-numa Seaside Park located. With Mt. Rishiri Fuji appearing to be floating on the Sea of Japan, several kinds of native plants such as suzuran (lily-of-the-valley), ezokanzo (a kind of licorice) and hamanasu (Japanese rose) bloom in this park from spring until the beginning of summer. The park also provides accommodation in the form of auto-camping/camping sites, bungalows and rider houses. BBQ equipment is also available. The riverbed of the Teshio River, which runs through the west side of the city center, serves as a riverside park where local residents interact with each other. Teshio boasts unique landscapes consisting of combinations of the river, the sea and mountains. Here you can find your own favorite views to capture on camera such as the silhouette of Mt. Rishiri Fuji in the fresh morning air or at sunset. The canoe port is also available as the finish line for those who enjoy canoeing from the midstream of the Teshio River.

column

アウトドアスポット

天塩町には、その名前の由来となった北海道が誇る大河「天塩川」の河口付近に海浜公園を構え、キャンプ場やバンガロー、ライダーハウスなど整えていすすで北海道を満喫するため訪れる観光客に憩いの空間を提供できると思います。日本最北の地、稚内へと向かう観光客の中には、前日の宿泊ポイントとして利用される方も多く、また、町から望む日本海、その先に見える利尻富士は絶景で、季節によっては夕日とのコラボが更に美しく、その感動はその場で直に見てもらいたいのが一番です。

また、毎年カヌー愛好家が天塩川を訪れ、中には50キロから100キロ手前の中流から数日かけて下る兵もいます。鏡沼と同じく河口付近にある天塩川河川公園にはカメラポートも整備されていますので気軽にご利用いただけます。





天塩町の農業

日本最北の大河・天塩川は、その雄大な流域に肥沃な土地を形作ってきました。本町の農業も母なる川・天塩川のもたらしたその大地の上で取り組まれています。

中心となるのは専業化された大規模な酪農です。明治末から大正にかけて始められた畜産・酪農は、昭和三十二年の産業振興五ヶ年計画、三十五年の酪農振興計画などを契機として、町の発展を担う基幹産業の一つとして歩み続けてきました。

経営の大型化や近代化、大規模草地改良事業などを柱とした取り組みの中で、町内で飼育されている乳牛は約1万頭を数え、年間約3万トンの牛乳を生産しています。こうして本町は道北圏の専業酪農地域として「北海道の酪農王国」と称されるようになりました。

天塩町の林業

大切な森林をよりよい形で未来へ引き継いでいくため、新植林、下刈り、作業路整備、広葉樹改良、除間伐などの事業を継続しています。森林生態系の健全性と活力を維持するとともに、環境林としての機能を充実させることも重要です。

町内の小学校では、樹木の生命の音を確認するなどの体験学習を重ねながら、森林についての理解と関心を深める森林教室が開かれています。

Agriculture in Teshio Town

Japan's northernmost mighty river – the Teshio – has been conducive to the formation of fertile land along its vast and magnificent basins. The town's agriculture is basically conducted on the lands thus created by the mother river. Large-scale full-time dairy farming has primarily supported the local economy. Livestock breeding and dairy farming, initiated in this region from the end of the Meiji era (around 1900) through the Taisho era (1912-1925), have been playing a central role as a key industry that has been boosting the town's development after the five-year plan for industrial development of 1957 and the dairy farming promotion plan of 1960.

Forestry in Teshio Town

To hand down the important forests to future generations, we have successively conducted various operations such as tree planting, weeding, operation path improvement, hardwood improvement, and cutting/thinning of trees. It is important to sustain a sound and vital forest ecosystem and strengthen the functions of environmental forests. Elementary schools in the town provide classes on forestry aimed to deepen students' understanding of and interest in forests via repeated hands-on learning experiences as they confirm the living sound of trees.

農業・林業



agriculture forestry

With great care
A dairy kingdom is created
While great forests remain
To be handed down to future
generations

まちづくり
style

てしおにかけて
酪農郷を創り上げる
そして未来に残す
豊かな森づくり



天塩町の漁業と商工業

江戸期のテシホ場所の時代から、本町の漁業は豊かな漁場に営まれてきました。その中心はなんといってもニシン漁、サケ漁で、初期の発展に大きな役割を果たしてきました。しかし、ニシン漁の後退とともに「獲る漁業」から、沿岸・内水面を拠点とした「育てる漁業」への転換が課題となり、本町でも着実に育てる漁業への移行が図られてきています。

漁業造成や計画的な施設整備などの取り組みが進められたことにより、天塩川本流・支流やパンケ沼などでシジミ漁が盛んになり「天塩名産」として全国有数の知名度を誇っています。

天塩のシジミは、蝦夷の三絶といわれたほど美味であり、味と粒の大きさでは日本一を自負しています。秋には定置網によるサケ漁があり、脂の乗ったおいしいサケは新巻として各地に出荷されます。

地域の活力が特産品を創造するという点では商工業も役割は重要です。活性化を図るために農林業や水産業と連携を深め、特産品の開発や、新たな天塩ブランドの創出を推進できるよう努めています。

Fishery, commerce and industry in Teshio Town

Fishery in this town has been performed on the abundant fishing grounds since the time when this area was called Teshio Bashi during the Edo Period (1603-1867). Herring and salmon fishery constituted a major trade all along, playing a key role in the initial development of the town.

With fishery development and the advancement of the designed facilities, freshwater clam fishery was proactively conducted along the trunk and tributaries of the Teshio River and Panke Marsh. Eventually Teshio freshwater clams have gained popularity as one of Japan's foremost specialties.

Commerce and industry also play a vital role since the vitality of the region creates specialties. To enhance regional vitalization, Teshio Town and the agricultural, forestry and fishery industries are making concerted efforts to develop new indigenous products and create new Teshio brands.



漁業・商工業



まちづくり
style

fishery industry

Passing down
To future generations
The living testimony of the Teshio brand
Through breeding and nurturing fishery

いまでも息づく
天塩ブランド
つくり育てる漁業で
次世代へ発信。



いきいきと暮らせるまちづくり

高齢社会といわれる現在、天塩町でも65歳以上の割合が年々高くなり、福祉・医療・介護サービスの充実が不可欠です。

「いつまでも健康で、いきいきと暮らせるまち」をめざし、町では生活習慣病の発症と重症化予防にむけ、各種健診事業や保健指導事業、高血圧・糖尿病対策による減塩の取組や運動事業の推進をしています。

高齢の方がいつまでもいきいきと活躍していただく交流の場として、いきいきサロンやはつらつクラブなどの介護予防事業を行っています。

介護が必要な方には、ホームヘルプサービスやデイサービス、認知症対応型グループホームなどの居宅サービスのほか、特別養護老人ホームなどの施設サービスも充実しています。

また、地域福祉の主導的役割を担う社会福祉協議会の活動を積極的に支援し、活力ある地域社会の実現、地域のネットワークづくりの強化により、豊かで安らぎある地域づくりを推進しています。

天塩町立国民健康保険病院では、予防医療と老後のサポート、一人一人の生活と全身を診る地域のかかりつけ病院として、保健・医療・福祉が連携した健康づくりのお手伝いと天塩町らしい地域包括ケアシステムの構築を図って参ります。

子育て支援では、認定こども園と雄信内へき地保育所により、きめ細やかな保育を行っており、子育てへの不安や悩み、親同士の交流の場として子育て支援センターも設置し、また、学童期などスクールカウンセラーの派遣や放課後児童保育、発達支援センターなど安心した子育てができるサポート体制づくりにも力を注いでいます。

Town planning ensuring that people live vibrant lives

Amidst our present aging society, the proportion of people aged 65 years and older is also growing year by year in Teshio Town, making it imperative to enhance medical and welfare services for elderly people.

People in Teshio Town who need nursing care can make use of various efficient services such as home-help and day-care while housing facilities include group homes for dementia patients and special nursing homes for elderly people.

With support for the activities of the social welfare council, which plays a central role in local welfare, the realization of a vibrant local community and reinforcement of regional networks, a rich and peaceful local community is promoted. To support childcare, the Center for Early Childhood Education and Care and the Onobunai Rural Nursery Center provide finely tuned childcare services.

福祉・医療



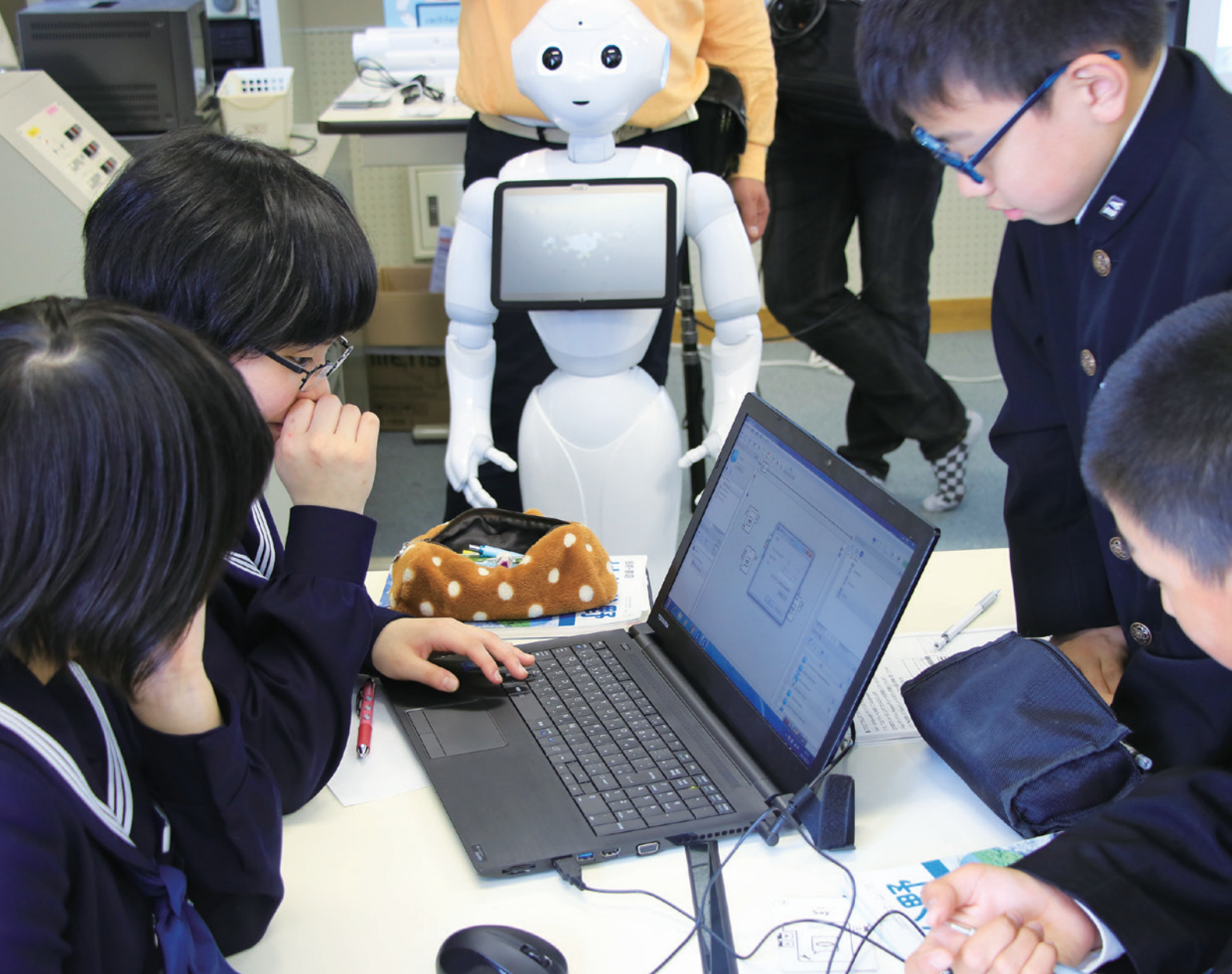
まちづくり
style

medical welfare

A heartfelt interactive
Support system
Reinforcing the principle of
"Normalization"

こころを通わせる
サポート体制。
ノーマライゼーション
理念の充実





天塩町では自らが自分らしい生活また自己実現を成し遂げるため、生涯学習事業にも多く取り組んでおります。都市部から離れていることから芸術文化に触れる機会の創設、地域住民同士がつながりを構築できるスポーツやレクリエーション、そして、自己探求や見聞を広める機会や情報の提供など現在保有する施設のみならず、サービス面での充実に取り組んでおります。こうした生涯学習活動自体が、地域の絆や地域づくりの礎を築いています。

またスポーツ少年団活動も盛んで、全国大会へ出場するつわものも。週末にはなにかしらの大会や練習試合があるなど、保護者は大忙し。でも子供たちはスポーツを通し、人としての礼節や立居振る舞いなども学んでいます。

ライフスタイルの多様化に合わせ、いつでも気軽に本を借りれる、返せる、読める環境を提供すべく、平成29年より電子図書館サービスを実施し、町民の興味関心や思想視野拡大に活用されています。

Teshio Town is involved in promoting various lifetime learning projects so that residents in the community can lead their ideal lives with the realization of self-actualization. To reduce the disadvantages caused by its remote location far from urban areas, we make efforts in various respects to: 1) create opportunities for locals to interact with art and culture; 2) provide opportunities for locals to participate in sports and recreation so that they can build close relationships between themselves; and 3) improve existing facilities and currently provided services by offering opportunities and information instrumental in their enlightenment and the broadening of their horizons.

As part of the services tailored to multiple lifestyles, we launched electronic library services in 2017 to provide an environment where people can read, borrow and return books easily any time, helping local residents to broaden their interests, perceptions and experience.



学校・社会教育



education

Keep on smiling
Full of health
On your way to a bright future
With hope and motivation in life

まちづくり
style

健やかな
笑顔を大切に。
希望と生きがいを持って
明るい未来へ。

生活環境

environment

An environment where everybody can
live in comfort
Provides people
With peace of heart
And reassurance

まちづくり
style

誰もが住みやすい環境。
ここに
ゆとりと安らぎを
届けます。



住み慣れた地域で安心して生活し続けるには、交通事故や犯罪のないまちづくりを目指し、警察や学校・防犯協会などから協力を得て、事故や犯罪の予防に取り組み、振り込め詐欺や子ども・女性の犯罪被害、交通事故死が極めて少ない安全な町を実現しています。

防災対策では、自助・共助により一人ひとりの防災意識の向上を図り、自主防災組織の活動支援や町民同志で支え合い見守り合う関係の構築に力を入れています。
大規模災害に備え防災訓練を実施し、災害発生時の情報伝達機能・支援活動との連携体制の強化を図ります。

また、生活を営む上で交通手段の提供が重要となります。町民の足の確保のため、バス路線の整備や連携など誰もが利用しやすく、経営面でも有効な地域公共交通の体系づくりに努めます。

また、快適で清潔な住環境を維持するため、各種団体のボランティア清掃活動を通して環境に対する意識高揚により、町民と行政による協働の環境美化運動への発展が期待されています。

廃棄物処理では、ごみの3R〔発生抑制(Reduce)〕〔再使用(Reuse)〕〔資源化(Recycle)〕に取り組み、町民・事業者・行政がそれぞれの役割を理解し、協働で循環型社会の形成を目指しています。

For people to comfortably live in communities where they have lived for a long time, we aim to create a community free of traffic accidents and crime. Cooperation between the police, schools and crime prevention associations as well as preventive measures against accidents and crimes have resulted in the creation of a safe town with few tragedies such as bank transfer fraud cases, crimes involving children/women and traffic deaths.

We are also obliged to provide people with the means of transportation necessary to live their daily lives. To secure public transportation for the town's people, we will create a cost-effective local public transportation system so that everybody can have easy access including transfer to bus lines. As for waste disposal, we promote the 3R policy (namely, Reduce, Reuse and Recycle). Community people, businesses and local government understand their respective roles, with the resulting creation of a cooperative recycling-oriented society.





天塩町は昭和59年にアメリカ合衆国アラスカ州ホーマー市と姉妹都市提携をし、交流を行ってきました。今後も国際感覚を高める人づくりのためいっそうの継続に努めます。

国内では本町出身者による「ふるさと会」が都市部各方面で活躍中です。天塩町を大切に思ってくれる町外応援団として、町としても深く感謝し交流を深めたい考えです。

地域ニーズに対しては、様々な分野において町民と町が情報を共有し課題を共通認識として互いの役割を整理し、その上でそれぞれの役割で力を十分に発揮するという連携・協働していく仕組みの構築をしています。

そのためにまず町としてはボランティア活動の推進、町内会組織の充実・支援、新たな人材の育成を図り、さらにまちづくり懇談会などの公聴活動を推進し、町民の声を反映した広報誌づくり、迅速な情報公開等に努めているところです。まちの皆さんには、自分たちの思いを気軽に行政に伝える、自分の専門知識・技術をまちづくりに生かす等の啓蒙が続いています。

Teshio Town concluded a sister-city agreement with Homer City, Alaska State, the U.S. in 1984. Since then, these two municipalities have been interacting with each other. We delight in the continuation of these interactions to cultivate human resources with sophisticated international sensibilities.

The members of Furusato-kai (Hometown Association), established by natives of Teshio Town, play an active role in various fields in urban areas of Japan. We cordially appreciate their vibrant activities and wish to deepen our relationship with the out-of-town cheering squad rooting for Teshio Town.

We call upon the people in the community to express their opinions to the local government without hesitation and to make their expertise and skills available for town development.



国際交流・コミュニティ

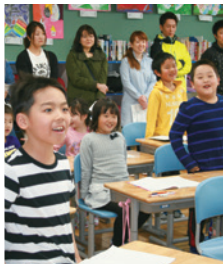
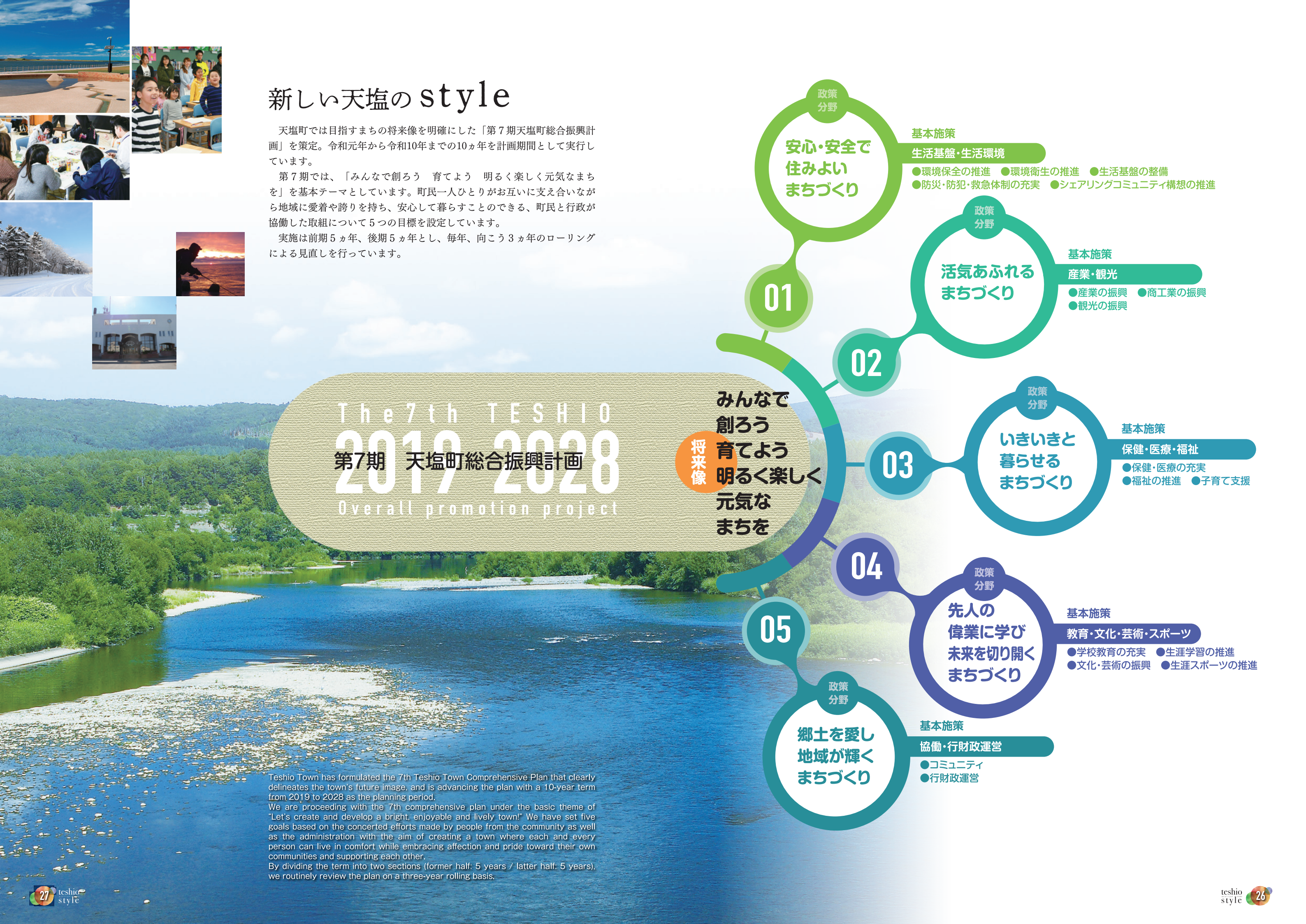


まちづくり
style

community
international exchange

International and
Local exchanges
Will nurture
Global perspectives

国際交流
地域交流を通して
グローバルな
視点を養う。



新しい天塩の style

天塩町では目指すまちの将来像を明確にした「第7期天塩町総合振興計画」を策定。令和元年から令和10年までの10ヵ年を計画期間として実行しています。

第7期では、「みんなで創ろう 育てよう 明るく楽しく元気なまちを」を基本テーマとしています。町民一人ひとりがお互いに支え合いながら地域に愛着や誇りを持ち、安心して暮らすことのできる、町民と行政が協働した取組について5つの目標を設定しています。

実施は前期5ヵ年、後期5ヵ年とし、毎年、向こう3ヵ年のローリングによる見直しを行っています。

The 7th TESHIO

第7期 天塩町総合振興計画

2019 2028

Overall promotion project

Teshio Town has formulated the 7th Teshio Town Comprehensive Plan that clearly delineates the town's future image, and is advancing the plan with a 10-year term from 2019 to 2028 as the planning period.

We are proceeding with the 7th comprehensive plan under the basic theme of "Let's create and develop a bright, enjoyable and lively town!" We have set five goals based on the concerted efforts made by people from the community as well as the administration with the aim of creating a town where each and every person can live in comfort while embracing affection and pride toward their own communities and supporting each other.

By dividing the term into two sections (former half: 5 years / latter half: 5 years), we routinely review the plan on a three-year rolling basis.



約3,000年前
■先住民天塩川河口に竪穴住居を営み始める。

明治

1878年(明治11年)
■天塩村の村名創設される。
1880年(明治13年)
■天塩村に天塩、中川、上川三部を管轄する戸長役場が設置された。
1900年(明治33年)
■天塩教育所が認可される。
1910年(明治43年)
■厳島神社を現在地に遷宮。
■天塩市街地の大火、169戸焼失。

大正

1915年(大正4年)
■天塩村に二級町村制が施行。
■第1回天塩村会議員選挙が行われる。
1917年(大正6年)
■天塩市街地の大火、239戸焼失。
1924年(大正13年)
■一級町村制が施行され、「天塩町」となる。

昭和

1928年(昭和3年)
■天塩市街地の大火、170余戸焼失。
1935年(昭和10年)
■天塩線天塩～幌延間の鉄道が開通し、翌年には天塩～遠別間が開通。
1940年(昭和15年)
■神威岬沖地震による津波が襲来、11名死亡。
1952年(昭和27年)
■天塩港が地方港湾の指定を受け、本格的な河口改修に着手。
1958年(昭和33年)
■幌延～留萌間が全線開通し、羽幌線と改称。
1977年(昭和52年)
■牛乳生産35,000トン突破記念式典挙行。
1979年(昭和54年)
■役場新庁舎落成。
1980年(昭和55年)
■天塩町開基百年記念式典挙行。
1984年(昭和59年)
■米国アラスカ州ホーマー市と姉妹都市を提携。
1987年(昭和62年)
■国鉄羽幌線廃止(幌延～留萌間)

平成

1990年(平成2年)
■乳牛15,000頭・牛乳50,000トン突破記念式典挙行。
1993年(平成5年)
■保健ふれあいセンターオープン。
1995年(平成7年)
■町立国保病院新築落成。
1998年(平成10年)
■天塩高等学校創立五十周年記念式典挙行。
■幌萌小学校、男能富小学校閉校。
1999年(平成11年)
■円山小学校閉校。
2000年(平成12年)
■てしお温泉夕映オープン。
■天塩町開基百二十年記念式典挙行。
2001年(平成13年)
■振老小学校閉校。
2002年(平成14年)
■ごみ分別収集、有料化の開始。
2003年(平成15年)
■道の駅「てしお」オープン。
2004年(平成16年)
■「天塩川」が北海道遺産に認定。
2005年(平成17年)
■天塩保育所内に天塩町子育て支援センターを開設。
2006年(平成18年)
■姉妹都市提携20周年記念碑の設置。
2007年(平成19年)
■北産士小学校閉校。
2008年(平成20年)
■天塩町地域包括支援センターを開設。
2009年(平成21年)
■天塩小学校開校110周年記念集会開催。
2010年(平成22年)
■天塩町開基130周年記念祝賀会開催。
2011年(平成23年)
■「天塩町厳島神社殿」が町有形文化財第1号に指定。
2012年(平成24年)
■更岸小学校閉校。
2014年(平成26年)
■天塩小学校新校舎落成。
2016年(平成28年)
■啓徳中学校閉校。
2017年(平成29年)
■シェアリングシティ認定。
2019年(令和元年)
■遠別町・天塩町共同斎場供用開始。

明治から現代へ。
まちづくりが進んだよ。

武四郎が道内三大河川のひとつに数えた天塩川流域には、古くから人々の暮らしがありました。明治13年(1880)、天塩村に三郡戸長役場が置かれ、現在の天塩町の歴史がスタート。江戸時代からの場所請負制が廃止になり、ニシンやサケ、シジミの漁で賑わっていました。本州から集団入植した開拓民は原野を開墾。明治時代後期には天塩産出の木材の需要が高まり、本州はもろろん朝鮮・中国にも輸出。「天塩材時代」と呼ばれる空前の木材景気によって市街地整備が進み、大正13年(1924)には天塩村から天塩町へ移行しました。鉄道の開通で流通経路が水路から陸路へ変わり、資源の枯渇もあって木材景気は終焉を迎えましたが、天塩町の人々は一步先を見据えていました。林業に代わる産業として乳牛養畜を取り入れた農牧混同農業を推進。ニシン不漁後の漁業も、「獲る」から「つくり育てる」へと転換しました。



百年を越える歴史を土台に
これからも天塩町は
未来志向で歩み続けるよ。

その後、酪農は近代化・大型化が進み、平成2年(1990)には飼育乳牛1万5千頭・生産牛乳5万トン突破の祝賀式典を開催。天塩産天然シジミはブランド化し、平成13年(2001)に「全国シジミシンポジウム」を開催しています。困難を次代への希望に変えてきた天塩町は、これからも豊かな未来に向け確かな歩みを続けます。



天塩歴史散歩

「北海道」の名付け親
松浦武四郎と天塩には
深い関係があったんだよ。

幕末の冒険家・松浦武四郎は、明治政府から頼まれて、その当時の北海道の呼び名「蝦夷地」に代わる名前を考えたい人です。6案提出した中から明治政府は「北加伊道」を選び、「加伊」を「海」に変えて現在の「北海道」になりました。

明治政府から名付け親に指名されたのは、武四郎が「蝦夷通」として知られていたため。個人で3回、幕府の役人として3回の計6回、原生林が生い茂る蝦夷地に分け入り、アイヌの人々の助けを得ながら調査をし、現地で聞き取った地名や伝承などをまとめては出版していました。

整備された道がほとんどなかった蝦夷地での主な交通路は海と川です。天塩は舟で移動しやすく、武四郎は調査ルートとして

武四郎が天塩川を渡って調査していたころの様子は、天塩川歴史資料館で知ることができます。入口で出迎えるのは、明治時代に天塩川で活躍した長門船の模型(2分の1スケール)。川上へは食べ物や生活雑貨など、川下へは木材や農産品などを運びました。館内には当時の生活道具が多数展示され、ジオラマや復元された農家の室内といった想像力を刺激する展示資料とともに、当時の暮らしぶりを伝えてくれます。

もちろん展示品は幕末・明治時代に限らず、天塩で発掘された推定約300万年前のコクジラ化石から、天塩町民が寄贈した昭和初期の米国製クラシックオートバイまで、その数2千以上。昭和26年(1951)に役場庁舎として建てられた赤れんが造りの資料館そのものも、天塩町の歴史をひもとく貴重な展示のひとつといえます。



天塩川歴史資料館には 昔の天塩の様子がわかる 展示がたくさんあるよ。

何度も行き来しました。安政4年(1857)に行われた5回目の調査では、天塩川を河口から源流近くまで24日かけて往復。その道中、アイヌ民族の長老からこの地に住む者を「カイ」と呼んでいると教わり、「北加伊道」のアイデアが生まれました。

天塩エリアの調査記録は、『天鹽日誌』として文久3年(1863)に出版され、北海道命名150年の節目となった平成30年(2018)には絶版だった現代語訳が復刻されました。





誰もが「ふるさと天塩」を語ることができ、
「住んでよかった」と実感できる
新しいまちづくりを進めてまいります。

私たちの天塩町は秀峰天塩岳を源となし、日本海に注ぐ大河「天塩川」の河口にある町です。

町を取り巻く環境は大変厳しいものとなっておりますが、これまで先人たちがたゆまぬ努力と英知により築き上げた歴史ある天塩町をより良くし、未来へ引き継いでいく責務があると認識し、魅力のあるまちづくりへ取り組みなければなりません。

天塩町総合振興計画の基本テーマである「みんなで創ろう 育てよう 明るく楽しく元氣なまちを」をキーワードとして、誰もが「ふるさと天塩」を語ることができ、「住んでよかった」と実感できる新しいまちづくりを進めてまいります。

この町勢要覧によって、活気あふれる私たちのまちを知っていただき、今後なお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。



天塩町長
佐々木 裕之

Hiroyuki Sasaki, Mayor of Teshio Town

Teshio Town is located along the estuary of the mighty Teshio River, which originates from the majestic Mt. Teshio and flows into the Sea of Japan. As the circumstances surrounding the town are becoming extremely harsh, we are responsible for making the historical town that our predecessors have built by dint of their strenuous efforts and wisdom, an even more attractive town, while recognizing that we are obliged to hand down this remarkable region to future generations. Under the basic theme of the Teshio Town Comprehensive Plan - "Let's create and develop a bright, enjoyable and lively town!" - we are determined to promote new urban planning so that everyone can take pride in their hometown of Teshio, amidst an awareness of how wonderful it is to live in this town. We hope that your knowledge of our bustling town will be broadened through this Teshio Town Handbook. We also look forward to your continued support of our town in the future.

町民ひとり一人が輝くまちへ。
天塩を支える「信頼」の証。



地域社会を取り巻く環境は大きく変化しており地域住民や団体・企業などと共存と協調を大切にし、互いに高め合いながら発展することが重要です。従来の行政手法にとらわれない、新たな視点を持って、迅速かつ柔軟な行政運営に努めています。

行政や議会では、町民の声を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

Against the backdrop of significantly changing situations surrounding local communities, it is important for us to collaborate and harmonize with local people, organizations and businesses seeking further development while strengthening each other. Thinking outside the box, we strive to manage a prompt flexible administrative system. The town administration and council are earnestly engaged in urban development reflecting the opinions of the townspeople.



副議長 横山 敦



議長 菊地 敏



教育長
吉田 忠



副町長
野崎 浩宜



天塩町長
佐々木 裕之

teshio
municipal trends
style